

ファイルローテーションのトラブルシューティング失敗

内容

[はじめに](#)

[ファイルの回転に失敗しました](#)

[ICSeverity](#)

[影響](#)

[説明](#)

[Syslogメッセージ](#)

[メッセージサンプル](#)

[製品ファミリ](#)

[正規表現](#)

[推奨事項](#)

[コマンド](#)

はじめに

このドキュメントでは、ファイルローテーションの失敗をトラブルシューティングする方法について説明します。

ファイルの回転に失敗しました

ICSeverity

5 – 通知

影響

将来のストレージニーズに対応するために、古いファイルをローテーションできません。

説明

バイナリトレース(Btrace)マネージャは、異なるサブシステムに対して非常に効率的なログサービスを提供し、古いログファイルをアーカイブして新しいログファイルを作成することでディスク領域を管理するように設計されています。btraceローテーションは、インメモリまたは永続的なストレージに対して実行できません。通常は、ブートフラッシュまたはハードディスクのtracelogsディレクトリで実行します。ログファイルが特定のサイズを超えると、システムはログファイルを別の場所に移動して空き領域を確保しようとします。移動操作が失敗すると、システムは最大5回まで再試行します。すべての再試行が失敗すると、「ファイルの移動に失敗しました。ファイルを削除します。」というメッセージが表示され、ファイルを移動できず、削除を最後

の手段として検討していることを示します。

このエラーは、クラッシュファイルのデフォルトの場所がいっぱいになると発生し、新しいログを保存するスペースがそれ以上ない状況になります。この問題は、ストレージの場所がいっぱいであるだけでなく、フラッシュの破損によってファイル操作が正常に完了できなくなることによっても発生する可能性があります。このエラーメッセージは、ログファイル管理に重大な問題があることを示す通知として機能します。重要な診断情報が失われる可能性を防ぎ、デバイスの円滑な運用を継続するために、注意が必要です。

Syslogメッセージ

BTRACE_MANAGER-3-BTRT_ERR_MSG

メッセージサンプル

Jan 05 08:45:28 <> %BTRACE_MANAGER-3-BTRT_ERR_MSG: R0/0: btman: Btrace Rotate Error: Move file failed,

製品ファミリ

- Cisco ASR 1000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ
- Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 9400 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 3850 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 9500 シリーズ スイッチ
- Cisco ASR 900 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ
- Cisco Catalyst 9200 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 3650 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 9600 シリーズ スイッチ
- Cisco 4000 シリーズ サービス統合型ルータ

正規表現

N/A

推奨事項

このメッセージは、通常、デバイスのファイルローテーションプロセスに問題がある場合に表示されます。

次の手順に従って、問題の修復を試みてください。

1. プラットフォームに応じて、コマンドshow file systemsまたはshow filesystemを使用して使用可能な空き領域を確認し、フラッシュの使用済み領域と空き領域を確認します。最初のチェックでは空き領域が不足しています。ドライブに十分な空き領域がない場合は、古いファイルを手動で消去する必要があります。dir /allコマンドを使用すると、異なるディレクトリにあるすべてのファイルが表示されます。Router#show file systems File Systems: Size(b) Free(b) Type Flags Prefixes - - - opaque rw system: * 14412443648 8376909824 disk rw bootflash: flash: crashinfo: 8107630592 8015613952 disk ro webui: - opaque rw null: - - opaque ro tar: - - network rw tftp: - - opaque wo syslog: 33554432 33465889 nvram rw nvram: - - network rw http: - - network rw - - network rw scp: - network rw sftp: - - network rw sftp: - - rw https: - - opaque ro cns:

2. フラッシュの読み取りおよび書き込み機能を検証します。たとえば、copy running bootflash:testコマンドを使用して、新しいファイルテストをブートフラッシュに書き込みます。

3. ファイルテストを読み、more bootflash:testコマンドを使用して、テストが機能するかどうかを確認します。

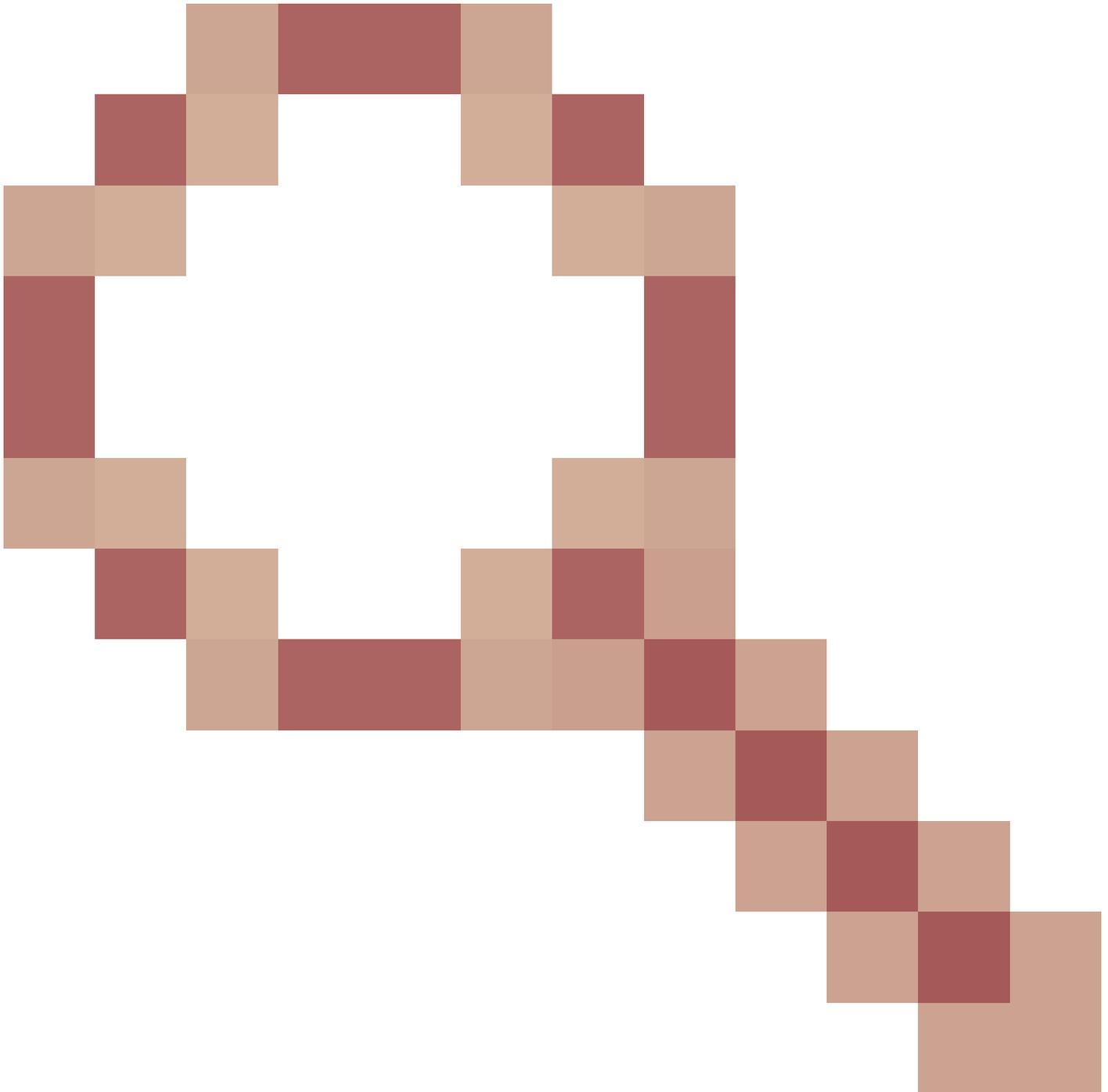
4. コマンドfsck bootflash:またはfsck /allを実行し、すべてのエラーが修正されていることを確認します。また、fsck ?コマンドを実行すると、fsckツールで確認できるさまざまなファイルシステムが表示されます。Router#fsck ?/all にアクセスしてください。このdisk /force Forc fsck of disk bootflash: Filesystem to be checkedのすべてのパーティションをチェックします。crashinfo: Filesystem to be checked flash: Filesystem to be checked.

5. ステップ2と3を再実行します。問題が解決しない場合は、次の手順に従います。

6. ハードウェア冗長性を備えたデバイスのメンテナンス時間帯に、フェールオーバーを実行すると、前のアクティブがリセットされて問題が解消される場合があります。これで問題が解決しない場合、または冗長性がない場合は、デバイスのリロードをスケジュールします。これは、不良セクタを検出できるブートアップ時のファイルシステムチェックもトリガーします。

7. 既知の不具合の一覧を確認し、使用中のソフトウェアに既知のソフトウェア修正プログラムが含まれていることを確認するために、当該シスコデバイスのソフトウェアを推奨されるバージョンまたは最新のバージョンにアップグレードすることを検討してください。Cisco Bug ID

[CSCvu89062](#)



：ブートフラッシュに不正な空き領域が表示される影響を受けたプラットフォーム：cEdgeデバイス（ISR1000、ISR4000、およびASR1000）、このメッセージと%PLATFORM-1-NOSPACE: bootflash：領域アラームがアサートされません。フラッシュファイルシステムに十分な領域があると思われる場合でもアサートされます。修正済みバージョン：16.12.5以降

コマンド

#show version

#show logging

#show module

#show platform

#show filesystem

#show file systems

#show media

#show license usage

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。